

第1回 岡山大学 地域中核・特色ある研究大学 強化促進事業（J-PEAKS）シナジーセッション



地域と地球の未来を共創し、世界の革新の中核となる研究大学
～持続可能な社会を実現させる10年構想～

岡山大学は昨年度、我が国全体の研究力の発展を牽引する研究大学群の形成を目的とする「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）」に採択されました。

今回、その一翼を担う研究大学として、本学の構想ポイントを紹介するため、さらには採択大学や本年度事業申請予定大学などのシナジーの種を広く育むための第1回オンラインセッションを開催します。みなさまのご参加をお待ちしています。

日時

2024年 6月 20日（木） 13:30～15:00

オンライン配信で実施（zoom予定）

プログラム

13:30 開会挨拶/岡山大学の構想について

- ・本事業で進める岡山大学のビジョン
- ・「社会を変革する岡山大学の4つの挑戦」

岡山大学 学長 那須保友



14:00 J-PEAKS事業申請の組成と
実施の仕組みづくりについて

岡山大学副理事・副学長・上級URA 佐藤法仁



14:40 質疑応答

14:55 閉会挨拶～今後の期待～

岡山大学理事 三村由香里



〔司会〕岡山大学研究・イノベーション共創機構 筆頭副機構長 原田大作

岡山大学
OKAYAMA UNIVERSITY

【主催】国立大学法人岡山大学

【お問合せ】研究・イノベーション共創管理統括部研究協力課

☎：086-251-8442

✉：innovation@adm.okayama-u.ac.jp

【参加方法】下記のURLまたはQRコードより事前申込をお願いします。

<https://forms.office.com/r/W3pA7SzP4s>

お申込多数の場合は抽選を行う場合がございます。あらかじめご了承ください。

【締切】2024年 6月 17日（月）



那須保友 NASU Yasutomo, Ph.D.

第15代岡山大学学長（第5代法人の長）
不易流行の大学法人経営を胸に、岡山大学長期ビジョン2050「地域と地球の未来を共創し、世界の革新に寄与する研究大学」の実現のため、本学のJ-PEAKSをトップマネジメントのもと先導する。

佐藤法仁 SATOH Norito, Ph.D.

岡山大学副理事（研究・産学共創総括担当）・副学長（学事担当）・URA
従来の概念・習慣などに縛られず、情報を知恵に変えて、長期ビジョン2050を実現できる「新しい学問の府」への変革に挑戦中。本学J-PEAKS担当者。

三村由香里 MIMURA Yukari, Ph.D.

岡山大学理事（企画・評価・総務担当）
前職の副学長時より大学組織改革を担当。長期ビジョン2050実現のために、法人経営全体の改革等を進める。本学J-PEAKSでは、特に人事戦略からの面で変革を先導する。

原田大作 HARADA Daisaku

岡山大学研究・イノベーション共創機構筆頭副機構長・管理統括部長
本学の研究・イノベーションの総司令塔である研究・イノベーション共創機構の筆頭副機構長を勤め、本学事務職員の「高度化」を実践、かつ先導する。

国立大学法人岡山大学（強化を図る機能：①、②）

参画機関：筑波大学、東京大学、東京工業大学、山梨大学、大阪大学、山口大学、理化学研究所、自然科学研究機構、津山工業高等専門学校

取組内容の概要

地域と地球の未来を共創し、世界の革新の中核となる研究大学～持続可能な社会を実現させる10年構想～

不易流行の大学法人経営 ～社会変革の実現によるマルチステークホルダーのWell-being追及～

①卓越性の飛躍から世界的課題を解決する新技術創出

50年後、100年後のありたい未来：地球と生態系の健康（Planetary Health）の実現に向け、地球外活動も視野にいたれ、新たな知見と新技術開発を推進

高等先鋭研究院 先鋭研究群（研究特区）を選定：（第1弾）

植物・光エネルギー開発拠点

【10年後】「光合成の根幹をなすタンパク質の機構等」「植物の機構・構造・ゲノム情報」解明により、人工光合成の社会実装、クリーンエネルギー生産システムや極限環境下でも安定・高強度を保つ新素材開発を加速化

世界トップの研究者群（知の集積）とリソースの傾注により、研究界のトップサークルを先導し、地球規模の課題解決を図り、国際研究イニシアチブを獲得



イノベーションを支える強い基盤づくり：研究基盤の整備と高度専門人材の育成

③イノベーション創出の知と技のメッカとなる研究基盤整備（研究力強化・産業振興拠点）

1. 先端分析計測設備・基盤設備の充実及び共用化の推進

- ・ クラウド電話連携中四国NWを構築
- ・ 理研Spring-8のリモートアクセスステーション設置
- ・ 最先端設備の整備により大規模実験の事前実験拠点
- ・ 基盤設備の共用化促進（産業界の利用促進）
- ・ コアファシリティポータルによる研究設備のフックアップ利用
- ・ 事務処理DX化による業務削減

2. 総合技術部・技術職員の高度化

- ・ TCカレッジの受講によるテクニカルコンダクター（TC）認定者輩出促進（ALL-JAPANで技術人材の高度化・関係機関、企業等との頭脳循環）
- ・ 博士人材の積極登用（大学院修学支援制度による博士号取得促進）
- ・ プロジェクトマネジメント国際資格（PMP）取得促進

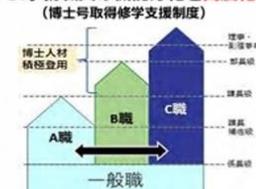
④研究界の国際トップサークルを先導する研究者と知識を活用し社会を変革するナレッジワーカーの育成・輩出

1. 複線型人事制度（複数キャリア）

2. 研究マネジメント人材認定制度



3. 事務職員の機能分化と高度化（博士号取得修学支援制度）



4. 教員の機能分化と全体最適



- 5. スーパーPI制度（優秀な若手研究者支援）
- 6. 特区卓越研究者制度
- 7. シニア・ミドルトップ研究者制度



世界に誇れる
研究大学の
山脈を築く



第1回 岡山大学 地域中核・特色ある研究大学
強化促進事業（J-PEAKS）シナジーセッション